第7款 商工費

項1 商工費

主要データ

事業所数及び従業者数の推移

(単位:事業所、人)

区分	平成18年	平成16年	平成13年	平成8年	平成3年
事業所数	1,918	1,872	2,115	2,236	1,993
従業者数	16,513	15,553	18,389	20,262	17,058

※事業所・企業統計調査(総務省統計局)等による。

※各年度の数値は、10月1日調査の結果による。

目1 商工総務費

1 札幌のぼりべつ交流プラザ開催経費

	_									
章	3	節	1	施策	3	予算?	額	76	決算額	16

登別市にゆかりのある札幌在住の経済関係者(札幌のぼりべつ会)との情報交換を通して、 市内企業とのネットワークを構築し、札幌圏との経済交流を図った。

平成20年札幌のぼりべつ交流プラザ開催

開催日 8月22日 登別市

参加人数 71人

2 登別商工会議所事業推進職員設置補助金

				1						
章	3	節	1	施策	3	7	予算額	1,512	決算額	1,

登別商工会議所が行う各種事業の推進及び関係機関との連携強化のため商工会議所に 派遣する市職員に係る経費の一部を補助した。

3 中小企業相談事業補助金

章	3	節	1	施策	3		予算額	8,000	決算額	8,00
---	---	---	---	----	---	--	-----	-------	-----	------

市内商工業者の金融・経営・労働・税務、さらにきめ細かい相談業務の充実強化を行い、経営の安定化を図った。

相談事業 678件(巡回指導 368件・窓口指導 310件)

講演会・講習会開催 個別指導 1回(参加者 8人)

集団指導 3回(参加者 37人)

金融の斡旋 (斡旋件数 105件・ 斡旋総額 1,570,610千円)

4 中小企業特別融資積立金

	_	
節 1 施策 3	予算額	74,000 決算額

(1) 中小企業特別融資積立金

予算額	66,000	決算額	35,000

中小企業の経営の安定化を図るため、低利の融資を実施した。

中小企業特別融資資金

一般事業資金、団体事業資金、小口事業資金、事業所開設資金、

小規模商工業近代化資金

協調倍率

支援資金 3.0倍 小口事業資金 4.0倍

平成20年度融資実績

(単位:千円)

区分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合 計
区 分 	4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月	合 計
新規融資件数	0	1	1	0	2
新規融資額	0	3,000	3,000	0	6,000
償 還 額	7,985	6,017	9,417	5,940	29,359
四半期末融資残高	92,757	89,740	83,323	77,383	

(2) 商店街近代化事業積立金

予算額 8,000 3	夬算額 8,000
-------------	-----------

市内の商店街の近代化を図るため、北海道中小企業高度化資金貸付制度の対象となる商店街近代化に関する事業に対し、低利の融資を行った。

協調倍率

2. 4倍

平成20年度融資実績

(単位:千円)

-						
	区 分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合 計
		4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月	
	新規融資件数	0	0	0	0	0
	新規融資額	0	0	0	0	0
	償 還 額	836	839	779	907	3,361
	四半期末融資残高	10,579	9,740	8,961	8,054	

5 住宅改良促進特別融資積立金

章	3	節	1	施策	3					

予算額	25,000	決算額	22,000

住宅・バリアフリー・新エネルギー関連改良を行う市民に対し、市内業者への発注を条件に低利で融資を行い、住宅関係産業の振興を図った。

融資実績 住宅改良 4件 バリアフリー改良 0件 新エネルギー関連改良 0件 協調倍率 2.0倍

平成20年度融資実績

(単位:千円)

区分		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合	計
	71	4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月	П	П
新規融資	資件数	1	0	2	1		4
新規融	資額	3000	0	4000	630		7, 630
償 還	額	2,327	2,357	3, 117	2, 918		10, 719
四半期末嗣	性資残高	34,991	32, 634	33, 517	31, 229		

6 ものづくり創出支援事業負担金

章 3 節 1 施策 2

予算額	2,600	決算額	1,034
-----	-------	-----	-------

中小企業の振興と地域経済の発展を目指し、(財)室蘭テクノセンターが行った「ものづくり 創出支援事業」に対し市内中小企業等が活用した経費を負担した。

支援事業内容

新商品・新技術開発の芽育成事業、商品化推進事業、新商品・ 新技術開発助成事業、販路開拓事業、創業支援事業、国際標準

7 産業クラスター構築支援事業費

章 3 節 1 施策 2

予算額 1,200 決算額 1,083

産業クラスター構築に係る経費として、産業クラスター形成協議会の会員企業等への支援 に際して必要となる関係機関との調整に要する旅費、協議会事業に係る経費を負担した。

事業名 外国人メディア関係者等招請事業

目2 定額給付金給付費

1 定額給付金給付事業費

章 — 節	— 施策	_
-------	------	---

予算額 856,328	決算額	14,545
-------------	-----	--------

景気後退化での住民の不安に対処するため、住民への生活支援を行うとともに、併せて、住民 に広く給付することにより、地域の経済対策に資することを目的として実施した。

事業概要 給付世帯数等 25,010 件 (当初)

給付総額 815,692 千円 (当初)

※事業が年度内に終了しないため、翌年度に繰り越した。

翌年度繰越額 841,780千円

項2 観光費

主要データ

① 観光客入込数の推移

(単位:人)

							-
区	分		見光客入込数	数	左のうち	の区分	宿泊客
		総数	道外客	道内客	日帰り客数	宿泊客数	延 数
平成20年度 平成19年度		3,061,537	1,343,815	1,717,722	1,864,176	1,197,361	1,208,94
		3,300,683	1,472,488	1,828,195	2,002,387	1,298,296	1,303,27
平成1	8年度	3,093,896	1,365,021	1,728,875	1,786,589	1,307,307	1,312,50

② 外国人観光宿泊延数の推移

(単位:人)

区分	総数			左 の	内 訴	₹	
	小心女人	中国	韓国	台湾	香港	シンカ゛ホ゜ール	その他
平成20年度	210,228	8,471	47,910	95,231	29,434	16,469	12,713
平成19年度	197,351	5,090	55,647	94,137	21,123	9,635	11,719
平成18年度	180,380	3,293	45,866	99,787	19,488	3,284	8,662

目1 観光総務費

1 友好交流促進都市推進経費

|--|

中国広州市と友好交流を促進し、地域レベルでの友好親善を深め、併せて観光振興を図った。

•中国広州市訪問に係る記念品

2 観光客誘致促進事業費

_									
章	3	節	1	施策	1	予算額	3,921	決算額	3,307

登別観光を振興、推進するため、観光協会と一体となって誘客宣伝事業に取り組んだ。

道内・道外における観光宣伝

- ・羽田観光プロモーション(東京)
- ・中国観光プロモーション(広州、深セン、上海)
- ・修学旅行誘致プロモーション(東京都、横浜市)

各種観光宣伝用パンフレット等の作成

パンフレットの作成

日本語 50,000部

外国語 35,000部

(英語 10,000部、韓国語 5,000部、中国語 10,000部(簡体字、繁体字))

・散策マップ作成 100,000部

3 登別観光協会助成金

章	3	節	1	施策	1	予算額	10,600	決算額	10,60

登別市の健全な発展と振興、地域の活性化・国際親善に寄与することを目的としている(社)登別 観光協会の運営のために助成した。

4 観光ホスピタリティ推進事業補助金

章 3 節 1 施策 1	予算額 900) 決算額 900
--------------	---------	-----------

地域ぐるみで、訪れた観光客を温かくもてなすホスピタリティ精神の地域への浸透を図り、

登別観光のイメージアップと誘客促進など観光振興に努めた。

主な事業

ボランティアガイド実践活動

活動日数184日、活動人員46人、活動延人員617人

・ボランティアガイド養成講座の開催

講義3日、現地実習6日、受講者9人

ボランティアガイド研修

2回

5 観光振興特別対策事業補助金

章 3 節 1 施策 1	予算額	41,900 決算額

基幹産業である観光産業を強化するため、国内外における誘客宣伝事業を積極的に行うとともに受入体制・環境整備の促進によるリピーター対策や観光情報の提供など誘客促進事業を支援するため(社)登別観光協会に補助した。

6 カルルス温泉スキー場事業特別会計繰出金

章	3	節	1	施策	1		予算額	15,391	決算額	15,391
---	---	---	---	----	---	--	-----	--------	-----	--------

観光振興及びウインタースポーツの振興並びにカルルス地区の活性化を図るため、カルルス 温泉スキー場事業の管理運営経費に係る一般財源相当額を繰出対象として繰出額を決定し、 一般会計から繰出しを行った。

7 登別温泉開湯150年記念事業補助金

	章	3	節	1	施策	1	予算額	4.000	決算額	4.000
ı	-	U	Trl 3		1157		1 71 HX	1,000	グイラーロス	1,000

平成20年度は登別温泉150年にあたることから、(社)登別観光協会が1年を通じて、 記念事業を実施する為にその経費の一部を補助する。

目2 観光施設費

1 観光施設維持管理経費

国立公園内にある観光施設について維持管理等を行った。

- •大湯沼遊歩道(木道)修繕
- •大湯沼遊歩道入口周辺修繕
- · 舟見山遊歩道修繕
- •大湯沼川探勝歩道修繕
- •地獄谷歩道木道修繕

- ・カルルス・サン・スポーツランド管理業務委託
- ・カルルス温泉駐車場清掃業務委託
- •国立公園内清掃活動費補助金
- ・フラワーファンタジーロード維持管理委託

2 泉源公園周辺整備事業

章 3	節	1	施策	1	予算額	i 32,067	決算額	32,067
-----	---	---	----	---	-----	----------	-----	--------

温泉バイパス整備に伴い、泉源公園周辺整備(駐車場、緑地整備等)を行った。

予算額及び決算額の状況

(単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳				
区分		道支出金	市	債	一般財源	
			通常債	行革債		
当初予算額	32,800	16,400	12,300		4,100	
決 算 額	32,067	16,000	12,000	4,000	67	

目3 温泉供給管理費

1 温泉供給施設維持管理経費

	章	3	節	1	施策	1	
--	---	---	---	---	----	---	--

予算額	14,020	決算額	12,389
-----	--------	-----	--------

上登別地区への安定した温泉供給を目的として、施設の維持や補修等を行った。

温泉供給件数 営業用 4件 一般用 27件

※ 参考

温泉使用料 6,360 千円